

WEEKLY REPORT

2024-25年度
国際ロータリーのテーマ

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：大嶽 達郎

幹事：近藤 茂弘

クラブ広報委員：今川 知也

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2024-25年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを考えよう」

～より良い瑞穂ロータリーのために～



第2119回例会

～職業奉仕月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2025年1月30日(木) 晴 第23回例会 第4回クラブフォーラム

司会：小栗栄治 会場委員

斉唱：「我らの生業」

会長挨拶

大嶽達郎会長

皆様こんにちは。私は暇な時、SNSでゴルフの動画を見たりしますが、いろいろ見すぎて、わけが分からなくなっています。主にYouTubeで見ております。

今日は、YouTubeの話をしたいと思います。YouTubeの本社は、アメリカのカリフォルニア州にあり、ユーザー数は、2022年時点で25億6,200万人、SNSとしては、1位のFacebookに次いで、世界第2位です。2005年2月にアメリカのPay Palという会社の元従業員の3人によって設立されました。

YouTubeを作るきっかけとなったのは、2004年にジャネット・ジャクソンが起こしたスーパーボウルでのハプニング(ハーフタイムショーにジャクソンの胸が露出した)でした。創業者の一人がその動画を見たくて、インターネット上で探しましたが、簡単には見つけることができなかったことから、動画を自由に載せ、見ることが出来ればとの思いが、YouTubeのアイデアを生んだということです。

その後、2006年にGoogleに買収されて運営されています。10年足らずで、瞬間に世界最大規模のプラットフォームに急成長をしました。ジャンルは、音楽、スポーツ、ゲーム、ハウトゥー、教育、政治、経済、ありとあらゆるものがあり、ほとんど個人によって作られています。

2019年のデータでは、YouTubeには毎分500時間以上のコンテンツがアップされており、毎日10億時間以上視聴されているとのこと。現在は倍ほどになっているようです。

YouTubeの年間収入は、2兆3000億円と推定されています。YouTubeの特徴として動画投稿者に収入が入ることです。YouTubeに動画を上げて、一定以上の再生回数になると、動画投稿者に広告収入が入ります。いわゆるYouTuberです。広告主、が広告掲載料をYouTubeに支払い、YouTubeがYouTuberに広告報酬を支払うという仕組みです。ある調査では、2023年の男子小学生の、なりたい仕事ランキング1位はYouTuberだそうです。

収入はどれくらいかといいますと、1回の動画再生で得られる収入は、人気度によって0.05～0.3円です。投稿した動画が100万回再生されると、10万円から30万円になります。2019年に世界でも稼いだYouTuberは、再生回数が、570億回、収入は1年間で30億円以上稼いだらしいです。内容はアメリカの子どもの作った動画で、おもちゃの感想を述べるだけの動画です。

再生回数が約3億回以上の日本の人気曲は、米津玄師のLemon、YOASOBIのアイドル、びこ太郎のPPAP、あいみよんのマリーゴールドなどがあります。田中宏さんも貢献された一人です。3億回に達すると広告収入は、3,000万～1億円になります。動画1本で家が建ちます。

人気YouTuberは広告収入だけではなく、別収入もあります。影響力があるYouTuberは、商品やサービスを宣伝したい企業から、



依頼を受け、企業案件として、その宣伝を行い、企業から直接報酬を受け取ることができ、さらに収益は増えていきます。いわゆるインフルエンサーです。

また、スーパーチャットと言って、ライブ動画配信中に視聴者が、YouTuberにお金を送る、いわゆる「投げ銭」「おひねり」のようなものもあります。ただ、現実には、月に10本20本も投稿して、ようやく数千円が稼げるYouTuberがほとんどらしいです。

昨今は、選挙などでも、SNSは強力なツールとされていたり、また、最近のフジテレビの問題でも、情報が飛び交っておりました。テレビや新聞などのマスメディア(オールドメディア)から、情報や映像をあたえられ、見たり読んだりするだけではなく、デマも含め、多くの情報があるSNSなどを、視聴者が判断、選択して情報を得たり、映像などを楽しむ時代と言われています。

出席報告

田中良知 出席委員

会員69名 出席44名 (出席計算人数59名)

出席率 67.69%

ニコボックス

田中良知 ニコボックス委員

- ・ 千秋さん1月22日の皇居での歌会始めでは、読師という大役を立派に果たされた様子をテレビで拝見いたしました。特に天皇・皇后陛下に直面された場面では、見ている私まで緊張いたしました。お疲れ様でした。できれば体験談を卓話でお願いしたいと思います。
- ・ 誕生日に綺麗なお花をありがとうございました。また、榎田さんから米寿のお祝いと嬉しいメッセージを頂き、お心遣いに深く感謝いたします。
野崎 洋二さん
- ・ 家内の誕生日に綺麗なお花をありがとうございました。 渡辺喜代彦さん
- ・ 萩原さん、清水で大変お世話になりました。 本多 誠之さん
- ・ 野崎さん、米寿おめでとうございます。大先輩の生き方にいつも勇気付けられます。 榎田 篤弘さん
- ・ 先日、同会の北岡さんに美味しいお酒をご馳走になりました。ありがとうございました。 生川 昌樹さん

幹事報告

近藤茂弘幹事

- ・ 1/30(木) 13:40～第2回クラブ奉仕委員会
ヒルトン名古屋4F「杉の間」
- ・ 2/5(水) 4RC 合同例会
受付担当集合・受付 17:00～
例会 18:00～20:00
名古屋観光ホテル3F「那古」
- ・ 2/6(木) 例会変更により休会
- ・ 2/13(木) 12:30～ ヒルトン名古屋 4F「桜の間」
13:40～ 第8回理事会 4F「杉の間」
- ・ メールボックスにて下期会費領収書&会員証を入れておりますのでご確認をお願いします。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会

下期最初の3月度のゴルフ例会の申し込みですが、本日が締切となっております。まだ約半分の方のご返事しかいただいておりませんので申し込みの方をよろしく願致します。

第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)

中間決算報告(案) 収入の部: 田中宏 会計

2024-2025年度中間決算に関してですが、まず収入の部、協力が0円。

会費が90,000×68名で6,120,000円、例会費が上期例会費として、143,300×69名で、9,744,400円です。

例会費(親睦)1,190,693円こちらは福岡西来訪費、クリスマス家族会参加費として計上しています。R財団寄付、米山記念奨学会寄付、地区資金関係費、来訪者会費、R財団地区補助金、米山奨学生受入、雑収入を合わせた合計で当期収入合計が20,452,493円。前期繰越収支差額が14,943,762円で、収支の部合計が35,396,255円となります。

支出の部

続いて支出の部、小計のみご報告いたします。ロータリー組織関係で、427,680円、全国関係がロータリー財団寄付、米山記念奨学会寄付、ロータリーの友購読料合わせて1,762,750円です。

地区関係が、地区資金、地区事業資金、米山奨学金、地区大会登録料、地区大会晩餐会参加義務者負担金、名古屋市姉妹都市協力分担金、IAC年次大会登録料、R財団地区補助金を合わせた小計で3,039,275円、合計で5,229,705円です。

続いて例会費の支出ですが、例会費、クリスマス家族会、上期納会を含めまして、小計で8,182,579円です。

支出のIIに移ります。委員会活動費として、プログラム、会員増強、クラブ広報、社会奉仕・環境保全、青少年奉仕、ローターアクト・インターアクト、国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学、長期ビジョンを合わせた小計1,644,510円です。クラブ奉仕、出席・ニコボックス、親睦活動、会場、職業奉仕の活動費はありませんでした。詳細は資料の備考欄を参照ください。

管理費に入ります。賃借費、人件費、会議費、通信費、旅費交通費、事務消耗品費、印刷費、雑費を合わせまして5,221,015円となります。

当期支出合計が20,277,809円、当期収支差額が174,684円、次期繰越収支差額が、15,118,446円となります。

貸借対照表

貸借対照表に入ります。資産の部ですが現金 99,185円、三菱UFJ普通預金、15,025,269円、三菱UFJ普通預金(米山)438,416円、貯蔵品139,650円こちらはバナーの残り、事務局が入っております。敷金(名錦ビル)で、1,818,180円、資産合計が17,520,700円となります。三菱UFJ普通預金(ニコボックス)が15,269,841円、三菱UFJ定期預金(寄付金)1,000,000円、三菱UFJ普通預金(周年準備金)8,673,330円、三菱UFJ銀行(地区補助金)323円で総合計が42,464,194円となります。

負債及び資本の部ですが、未払金(カード)が、1,747,579円、預り金が101,213円、預り金(社会保険料等)が、103,462円、前受金が450,000円こちらは下期入会者の協力金です。剰余金が、15,118,446円で負債及び資本合計が17,520,700円となります。剰余金(ニコボックス)が16,270,531円、周年積立金が

8,672,640円、地区補助金剰余金が323円で総合計が42,464,194円となります。

ニコボックス収支計算書

ニコボックス収入の部は、延平RC様がお越しになられた際のウェルカム会費(木曽路)260,000円、二次会会費(飛香)234,000円、ボジョレーランチ(香嵐溪)49,300円、雑収入(利息)1,708円合わせまして、当期収入が2,168,008円となります。前期繰越収支差額が16,646,025円で、収入合計が18,814,033円となります。

支出の部です。希望の風奨学金68,000円、ニコボックス振込料5,830円、ボジョレー二次会439,500円、例会費(台北延平RC分)616,693円、台北延平RC昼食会1,088,900円、台北延平RC移動費31,860円、御夫人お花代92,400円、社会奉仕事業費(ひばり荘)200,319円を合わせまして、当期支出合計が2,543,502円、当期収支差額が△375,494円で、次期繰越収支差額が16,270,531円となります。

地区補助金会計収支計算書

地区補助金会計収支計算書の収入の部は、地区補助金収入が398,475円で本会計より補填がありませんでしたので、当期収入合計は398,475円です。

支出の部は、バーベキュー代が297,022円、ボーリング代が78,140円、備品レンタル代が22,550円、その他雑費で440円、当期支出合計が398,152円です。当期収支差額が323円となります。次期繰越収支差額は収支差額の323円を地区へ返還するかどうかの問い合わせ中ですので空白とさせていただきます。

監査報告: 近藤茂弘幹事(代理)

1月10日金曜日午後1時30分から名古屋瑞穂ロータリークラブ事務局にて、会計監査担当 宮崎さんによって上期の会計監査を実施いたしました。出席者は事務局の中島さん、会計担当の田中宏さんです。関係重複などを見ていただき、適正に処理されていることをご確認いただきました。なお、会計監査担当を宮崎さんからは剰余金が多額にある点について指摘があったことを申し添えさせていただきます。

例会のご案内

■今 週 2月5日(水) 4RC合同例会

場 所: 名古屋観光ホテル3F 「那古」

時 間: 18:00~20:00 (受付: 17:00~)

■次 週 2月6日(木) 振替により休会

■次々週 2月13日(木)

卓 話: 地区米山委員 小橋一慶 様

「米山記念奨学会について」

場 所: ヒルトン名古屋4F 「桜の間」

時 間: 12:30~13:30

2025～2026年度クラブ役員理事及び委員会構成表

会 長	亀井 直人	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	本多 誠之	理 事
副 会 長	田中 宏	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	萩原 孝則	理 事
会 長 エ レ ク ト	森 裕之	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	花井芳太郎②	理 事
直 前 会 長	大嶽 達郎	役 員	国 際 奉 仕 委 員 長	大和 直樹	理 事
幹 事	鳥山 政明	役 員	青 少 年 奉 仕 委 員 長	松田 浩孝	理 事
会 計	湯澤 勇生	役 員	会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	近藤 茂弘	理 事
S ・ A ・ A	千秋 季頼	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	北岡 寿人	理 事
副 幹 事	村上 学		ク ラ ブ ・ ラ ー ニ ン グ 委 員 長	村瀬 俊高②	理 事
			会 場 委 員 長	星野 一郎	理 事
			R 財 団 委 員 長	鈴木 実	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	関谷 俊征	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 管 理 運 営	ク ラ ブ 奉 仕	本多 誠之	星野 一郎	今川知也、北岡寿人、櫛田篤弘、村瀬俊高
	出 席 ニコボックス	今川 知也	岡部 光邦	広瀬弘幸、長谷川隆、横山請悟、落合徹哉、荻野達朗
	親 睦 活 動	北岡 寿人	長野 義明	村瀬俊高、渡邊将之、新見光治、岡部光邦、水谷 学
	プ ロ グ ラ ム	櫛田 篤弘	長谷川 隆	湯澤信雄、山口哲司、内藤晶文
	ク ラ ブ ・ ラ ー ニ ン グ	村瀬俊高②	広瀬 弘幸	松波恒彦、宮崎信次、鈴木淑久
	会 場	星野 一郎	鈴木 健司	櫛田篤弘、福岡逸人、加藤直大、生川昌樹 落合徹哉、荻野達朗
会 員 増 強 及 び 維 持	会 員 増 強 及 び 維 持	近藤 茂弘	本多 誠之	高村博三、泉憲一、内田久利
広 報	広 報	杉山 裕一	小栗 栄治	鈴木雅登、山崎真一郎、鈴木雄三
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト	職 業 奉 仕	萩原 孝則	福岡 逸人	長瀬憲八郎、佐治寛行、小栗栄治
	社 会 奉 仕 環 境 奉 仕	花井芳太郎②	内藤 晶文	田中英雄、市岡正蔵、鈴木伸一、山崎真一郎
	青 少 年 奉 仕 RAC・IAC	松田 浩孝	RAC 山崎真一郎 IAC 田中良知	森恒夫、稲葉徹、天野正明、鈴木健司 長野義明、鈴木雄三
	国 際 奉 仕	大和 直樹	加藤 直大 (延平班長)	岩本成郎、伊藤豪、杉江建亮、田中良知 横山請悟
	R 財 団	鈴木 実	原田 敬生	野崎洋二、安井友康、渡邊将之
	米 山 奨 学	新見 光治	杉江 建亮	渡辺喜代彦、平野好道、花井芳太郎
長 期 ビ ジ ョ ン	長 期 ビ ジ ョ ン	関谷 俊征 (行動計画推進リーダー)	堀 慎治	岩田修司、梅村昌孝、大嶽達郎、杉江建亮

会 計 監 査 宮崎 信次

第2760地区
出 向 者 田中宏③ (インターアクト)

日本ロータリー出向者 近藤雄亮 (ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 (ロータリー希望の風奨学金) 顧問)

RI会長からのメッセージ

ステファニー A. アーチック 2025年1月

私は、所属クラブであるマクマーリー・ロータリークラブ(ペンシルバニア州)の例会に出席するときはいつも、笑顔で部屋に入ります。



数年前、ある会員が遅れて例会にやってきました。私たちは遅れたことを咎めるのではなく、拍手で迎えました。以来、私たちのクラブでは、会員が例会にやってくる時に拍手で迎えるのが新たな伝統となっています。拍手で迎えられたら、自然と笑顔になってしまうものです。

活気にあふれ、みんなを歓迎し、何よりも楽しいクラブほど、会員の積極的参加と維持がはかられます。

皆さんがロータリーに入会した理由を思い出してみてください。奉仕プロジェクトや職業的なつながりではなく、親睦、一緒に笑いあうこと、共通の目的のために活動する喜びといった「人とのつながり」だったのではないのでしょうか。だからこそ、私たちは毎回例会に行くのです。

例会に喜びをもたらしたいなら、ご自身や仲間に少し難しい質問を投げかけてみましょう。もし自分が入会候補者だったら、今の自分のクラブに入りたいと思うか？これは肝心の質問ですが、ここで問いを止めてはなりません。

クラブの会員は帰属意識を感じているか？例会は楽しいか？楽しくないのであれば、みんなでどう改善できるか？

次回の例会や行事では、もっとみんなの笑顔を引き出せるよう、何か新しいことにチャレンジしてみましょう。末長い絆を築き、魅力的なクラブとなるには、シンプルなことから始めればよいのです。

これを着実に実践しているクラブの例をご紹介します。日本の福島ロータリークラブでは、2021年以来、楽しく環境問題に取り組む活動を行ってきました。日本ではスポーツとゴミ拾いを組み合わせた「スポGOMI」という競技があり、福島のクラブはこれを毎年主催しています。今年は400人以上の参加者が元気よくこのイベントに参加し、よりよい地域社会づくりに取り組みました。

このイベントは、ロータリークラブが楽しみながら変化をもたらし、同時に世界規模の問題に対する認識向上を図っている素晴らしい例です。また、インクルーシブで家族向けのイベントなので、すべての年齢層の人が参加できます。

私たち自身が楽しめば、そのエネルギーがほかの人にも伝わります。これこそ、新会員を惹きつけ、クラブを元気にし、会員の参加を

促すためのカギであり、帰属意識を培う上で大事なことです。

会員維持とクラブの文化は表裏一体です。クラブの文化が健全であればあるほど、会員がクラブに留まる可能性が高まります。ロータリーの雑誌は、クラブの文化を向上させ、会員の参加を助長する上でのインスピレーションにあふれています。雑誌で紹介されているほかのクラブの成功例や方法から学び、皆さんのクラブで生かせるアイデアを見つけてみましょう。

私たちは共に、会員一人ひとりが誇りを感じられるような、参加型で楽しく、インクルーシブなロータリーをつくることができます。「ロータリーのマジック」を発揮し、新たなコミットメントと熱意を持ち続けていきましょう。

2026-27年度国際ロータリー会長選出

ユン・サング氏が選ばれる

ユン・サング氏(韓国ソウル、Sae Hanyangロータリークラブ所属)が、2026-27年度国際ロータリー会長として会長指名委員会により選出されました。対抗候補者がいなければ、9月15日にユン氏が正式に会長ノミネーとして宣言されます。



米国ニューヨークのシラキュース大学の建築学部で学士号と修士号を取得。スコットランドのエジンバラ大学の名誉博士。建築資材の設計・販売を行うDongsuh Corporationの創業者兼CEOであり、不動産と金融投資を行うYoungan Corporationの社長。文化遺産の保存に主に取り組む多くの市民団体にも携わっています。

1987年にSae Hanyangロータリークラブの創立会員として入会。これまでにRI理事、財団管理委員、RI委員会委員と委員長、RIラーニングファシリテーターを歴任したほか、韓国のロータリー会員による「Keep Mongolia Green」プロジェクトで共同委員長を8年間務めました。理事会の運営委員会(2013-15年度委員、2014-15年度副委員長)、国際協議会委員会(2020-21年度副委員長)、End Polio Now:「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン委員会(2023-27年度地域委員会副委員長)などのRI委員会、およびロータリー財団の執行委員会(2019-22年度委員、2020-21年度委員長)とプログラム委員会(2019-22年度委員、2020-22年度委員長)でも活躍しました。

2021-22年度にロータリー財団特別功労賞を受賞。エリザベス女王から大英帝国勲章を、モンゴル大統領から友好勲章を、大韓民国大統領と首相から功労賞を授与されています。韓国陸軍の退役軍人であり、Andong Presbyterian Churchの名誉長老でもあります。

妻ウンソンさんとともにロータリー財団のベネファクター、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティ会員、ポール・ハリス・ソサエティ会員、遺贈友の会会員となっており、ご夫婦には二人のお子さんがいます。